



LBC-1825B

# 充電式草刈機

家庭用

## 取扱説明書



### 目次

|                |      |
|----------------|------|
| ●仕様            | 1    |
| ●安全にご使用いただくために | 1～2  |
| ●各部の名称と付属品     | 3    |
| ●組立方法          | 4～7  |
| ●使用方法          | 8    |
| ●刈り込み作業        | 8～9  |
| ●バッテリーについて     | 9～10 |
| ●保守と点検         | 10   |
| ●トラブルの原因と対策    | 10   |
| ●サービス・保証       | 11   |

### お客様へ

- 本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。
- 本製品は草刈機です。それ以外の用途には使用しないでください。



### 警告

**安全のため 必ず この取扱説明書をよくお読みください。**  
本機の使用方法を誤りますと、ケガをするなど大変危険です。

**本機は充電式の草刈機です。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しない時は必ず安全キー・バッテリーを外してください。**

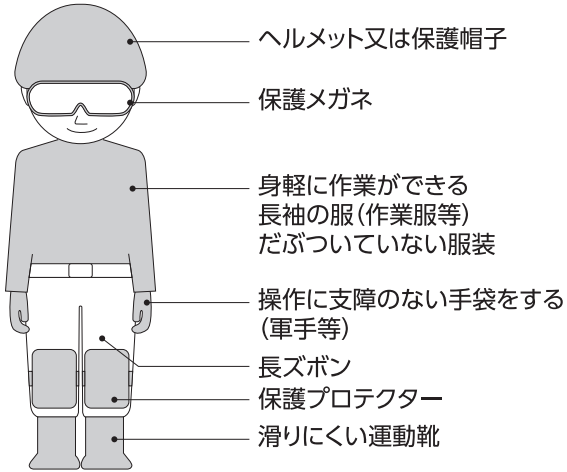
| 仕 様             |                                 |  |
|-----------------|---------------------------------|--|
| 型 番             | LBC-1825B                       |  |
| 電 圧             | 直流18V                           |  |
| 回 転 数           | 約6000min <sup>-1</sup> (回転/分)   |  |
| 本 体 寸 法 ( m m ) | 約W260×D1,270×H245 <sup>*1</sup> |  |
| 本 体 重 量         | 約2.4kg <sup>*2</sup>            |  |
| 実 作 業 時 間       | 約30分 <sup>*3</sup>              |  |

※1.本体寸法は金属刃・安全カバー・バッテリー含む  
※2.本体重量は金属刃・安全カバー・バッテリー含む  
※3.付属金属刃使用時  
実際に刈る草木の種類、刃物の状態、充電の状態によって変わることがあります。  
※改良のため、主要機能及び形状などは変更する場合がありますので、ご了承  
ください。

充電器

|           |          |
|-----------|----------|
| 入 力 電 圧   | 単相交流100V |
| 入 力 周 波 数 | 50/60Hz  |
| 入 力 容 量   | 45W      |
| 出 力 電 圧   | 21V      |
| 出 力 電 流   | 1.5A     |
| 充 電 時 間   | 約2時間     |

下図のような動きやすい服装で  
作業をおこなってください。



安全にご使用いただくために

このたびはYAMAZEN充電式草刈機「LBC-1825B」を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書を良くお読みいただき、警告及び注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。又、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保管しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告**

誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

本機は充電式の草刈機です。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しない時は必ず安全キー・バッテリーを外してください。

- 輸送途中の衝撃等の理由で部品や金具が緩んだり破損することがあります。使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見つかった場合、お買い求めの販売店か商品問合わせ先までご相談ください。
- 作業者は長袖、長ズボン、滑りにくい運動靴、保護メガネ、ヘルメット又は帽子、プロテクター、手袋等を必ず身に付けてください。身に付けないと、処理物が飛散した時など、思わぬ事故の原因となります。
- 安全カバーは必ず取り付けてご使用ください。取り付けないと、作業中に処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因となります。
- 作業前に金属刃、安全カバーに欠けや割れがないか確認してください。
- 作業前に作業をする場所の小石、空き缶、金属片等を取り除いてください。金属刃に当たると飛散し、事故、ケガの原因となります。
- 作業場に電線などがないことを確認してください。電線などがありますと金属刃で切断のおそれがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。
- 雨の中や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。感電や漏電のおそれがあり大変危険です。
- 揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 作業中は、本機のハンドル、ループハンドルをしっかりと握ってください。しっかりと握っていないと作業中に本機が振れて事故の原因となります。

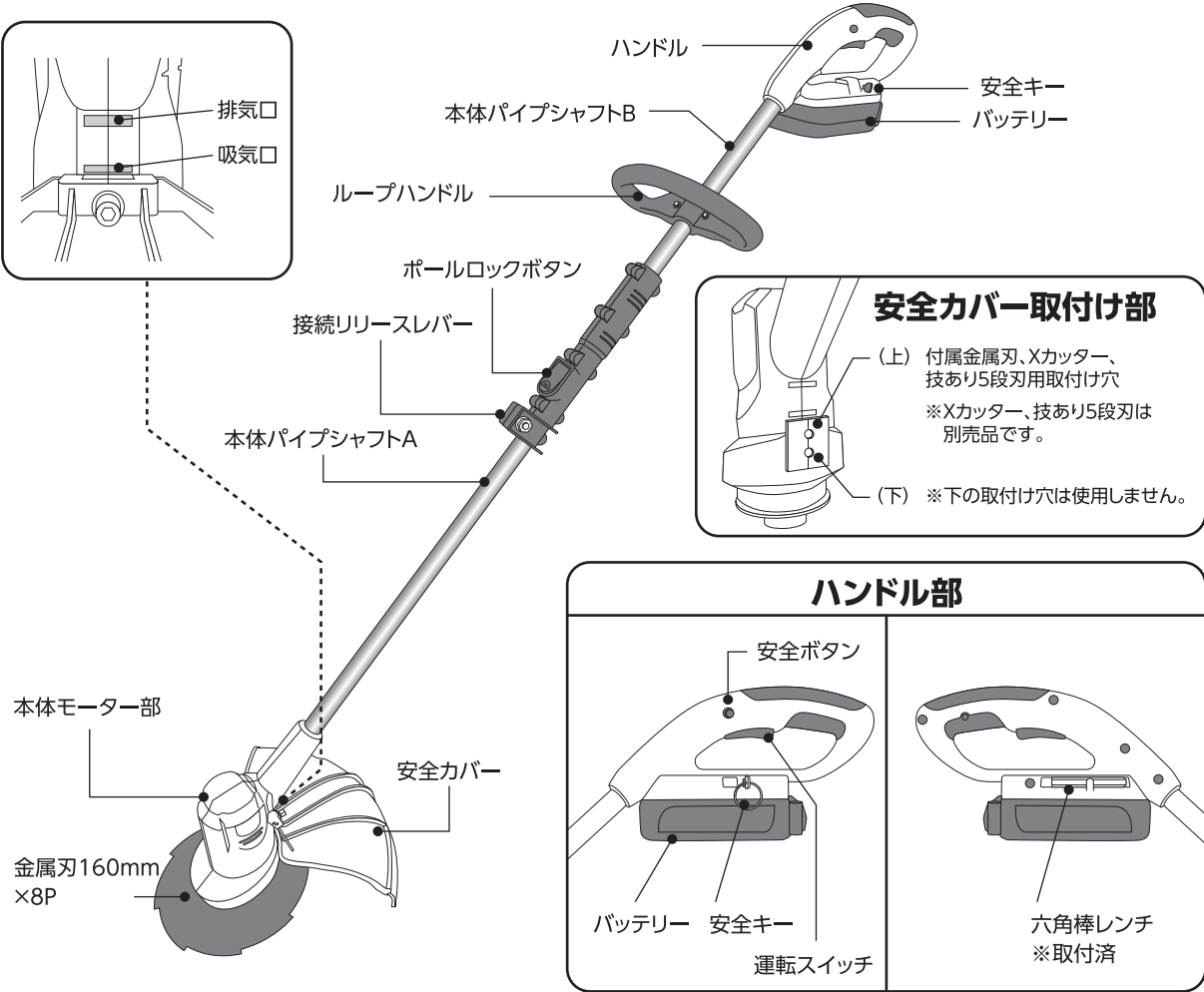
- お子様やご使用方法がわからない方には絶対にご使用させないでください。
- お子様や作業者以外の人を作業場15m以内に近づけないでください。作業時に飛散した石ころや異物でケガをするおそれがあります。
- 運転中は絶対に回転部に手や足等を近づけないでください。
- 次の作業の時は、必ず安全キー・バッテリーを本機から外して作業してください。
  - ・回転部の異物を取り除くとき。
  - ・回転部に直接触れる時。(金属刃の交換等)
  - ・調整、点検を行う時。
  - ・本機を持ち運ぶ時。
  - ・本機を使用しない時、保管する時。
- 本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は、直ちに使用をやめてお買い求めの販売店、又は商品問合わせ先までご連絡ください。
- お客様ご自身での修理、改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。
- 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。電源コードを持って電源コンセントからプラグを抜かないでください。火災やショートの原因となって大変危険です。
- 不意な始動は避けてください。スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 電源を入れる前に、組立てに使用した六角棒レンチ等の工具は、必ず取り外してください。電源を入れた時に、取り付けた六角棒レンチ等が回転して傷害のおそれがあります。
- バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
- 専用バッテリー以外使わないでください。又、改造したバッテリーを使用しないでください。充電器やバッテリーは絶対に改造しないでください。
- 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触らないでください。
  - ・万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな流水で充分洗い医師の診察を受けてください。
  - ・バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
- 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
- ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。リサイクルのため、お買い上げの販売店へご持参ください。
- ラッカー・ペイント・ベンジン・シンナー・ガソリン・ガス・接着剤などのある場所では充電しないでください。
- 充電器のバッテリー接続部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。バッテリーを工具箱や釘袋など金属と一緒にいるおそれがある場所には保管しないでください。発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
- 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂のおそれがあります。
- バッテリーに釘などの尖ったものを刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
- バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
- 正しく充電してください。
- ぬれた手で触らないでください。

**注意**

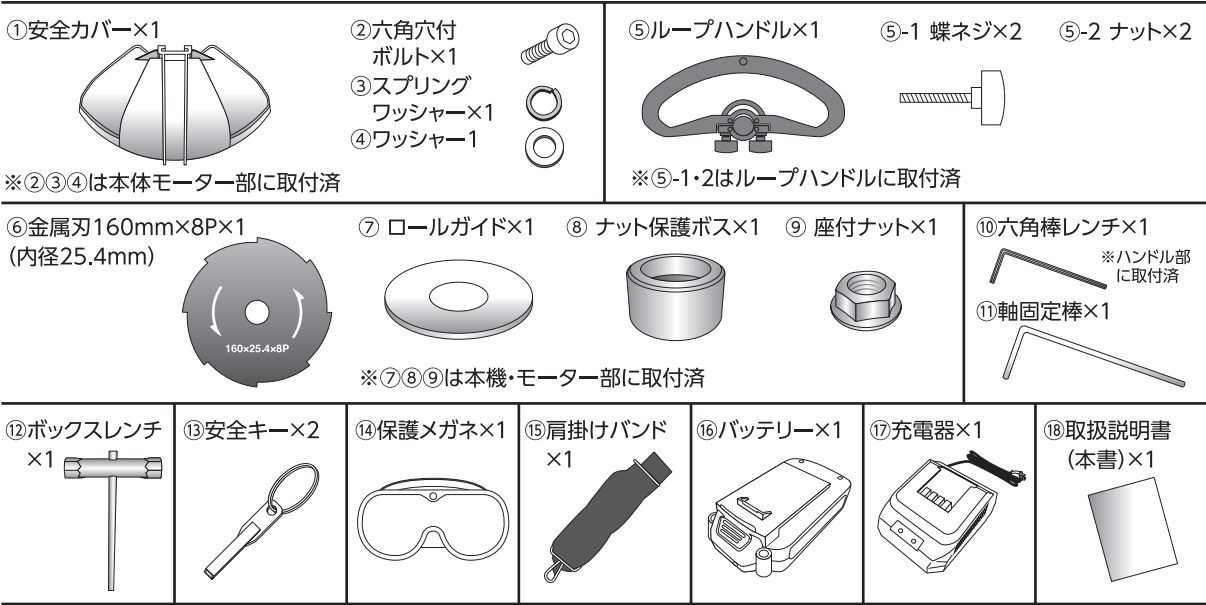
誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取付けが確実でないと外れたり、事故の原因となります。
- 本機は大事に使用してください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 本機を保管する時は、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
- 注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながるおそれがありますので、必ず守ってください。

各部の名称と付属品



〈付属品〉



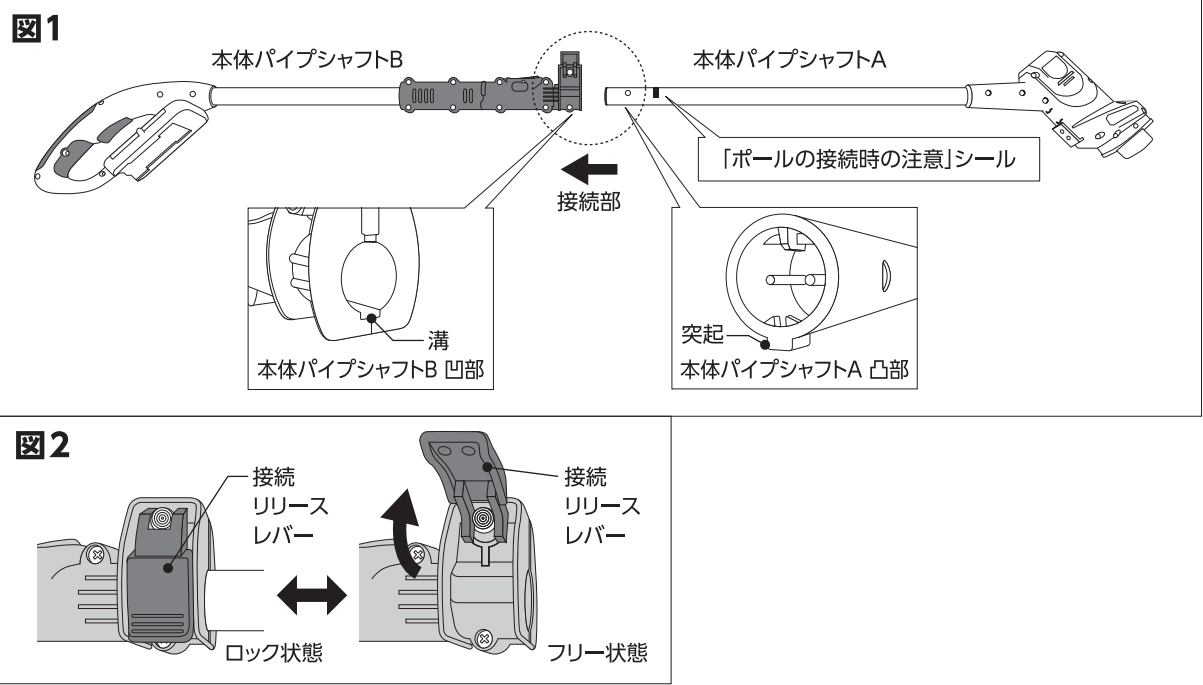
組立方法

1 本体パイプシャフトの接続

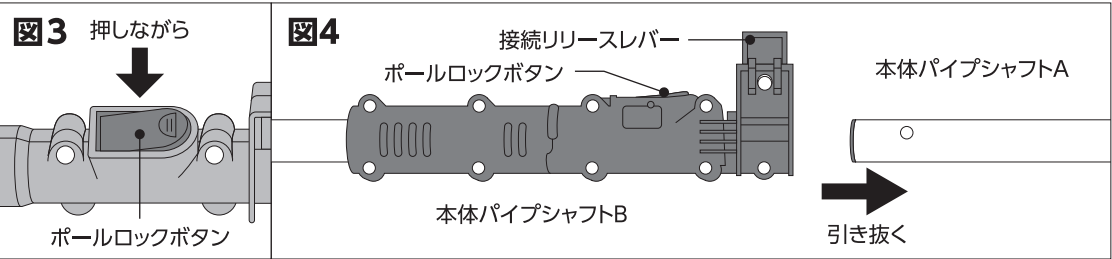
- 《接続方法》
- ①本体パイプシャフトB接続部の接続リリースレバーを上げてフリー状態にしてください。(図2)
  - ②本体パイプシャフトAの接続部を、本体パイプシャフトBの接続部に差し込みます。差し込みの際は、本体パイプシャフトA・B接続部の凹凸部を合わせて、「ボールの接続時の注意」シールの赤いラインまで差し込んでください。(図1)

接続部が正しく接続されていない場合は、通電せず作動しません。  
使用中ボールが抜ける方向への力が加わり作動しなくなった場合は、再度ボールを赤いラインまで差し込んでご使用ください。

- ③本体パイプシャフトB接続部の接続リリースレバーを下げてロック状態にしてください。(図2)



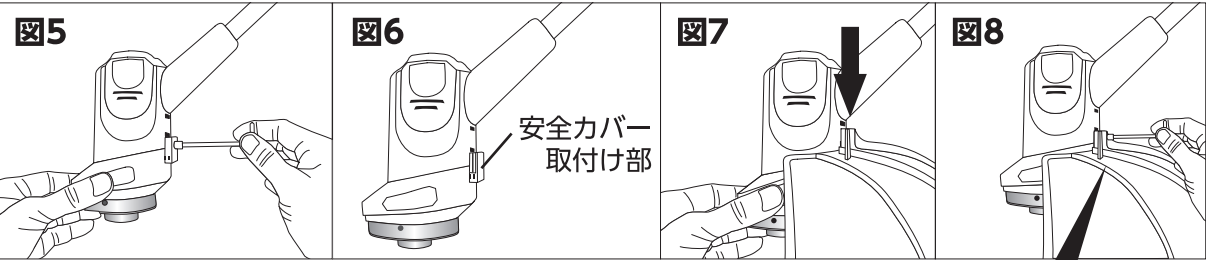
- 《分割方法》
- ①本体パイプシャフトB接続部の接続リリースレバーを上げてフリー状態にしてください。(図2)
  - ②本体パイプシャフトB接続部のポールロックボタンを押しながら、本体パイプシャフトAを引き抜いてください。(図3・4)





## 2 安全カバーの取付け方

- ④六角棒レンチはハンドル部に取付けられています。
- ①本体モーター部についている、六角穴付ボルトを付属の六角棒レンチを使って左に回して(反時計回り)外してください。(図5)
- ②安全カバー取付部の溝に安全カバーの溝を合わせ上から下へスライドさせて取り付けてください。(図6・7)
- ③安全カバーを取り付けたら、六角穴付ボルトを六角棒レンチを使って右に回して(時計回り)しっかりと固定してください。(図8)
- ④必ず安全カバーを取り付けて使用してください。
- ④安全カバーを取り付けずに使用すると処理物や小石などが飛散して思わぬ事故の原因になります。



付属金属刃、Xカッター、技あり5段刃用を使用される際は、上の取付け穴に安全カバーを取り付けてください。  
※Xカッター、技あり5段刃は別売品です。

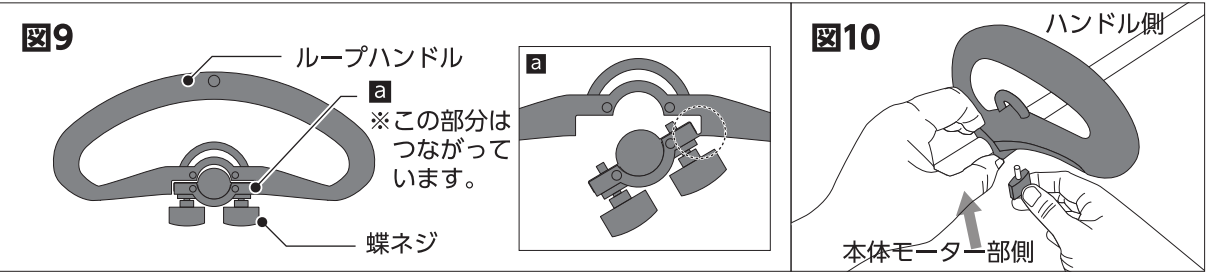
**別売品取付け上の注意**

Xカッター      技あり5段刃

上側で安全カバーを取り付けてください。

## 3 ループハンドルの取付け方

- ①ループハンドルに付いている、蝶ネジ2本を左に回して(反時計回り)外してください。(図9)
- ②ループハンドルを本体パイプシャフトに挟み、蝶ネジ2本を右に回して(時計回り)、使いやすい位置に固定してください。(図10)
- ④aの部分を通り、ハンドル側を本体パイプシャフトに挟み、蝶ネジ2本を右に回して(時計回り)、使いやすい位置に固定してください。
- ④aの部分を通り、ハンドル側を本体パイプシャフトに挟み、蝶ネジ2本を右に回して(時計回り)、使いやすい位置に固定してください。



注意

ループハンドルはガタ、ゆるみのないように確実に固定してください。

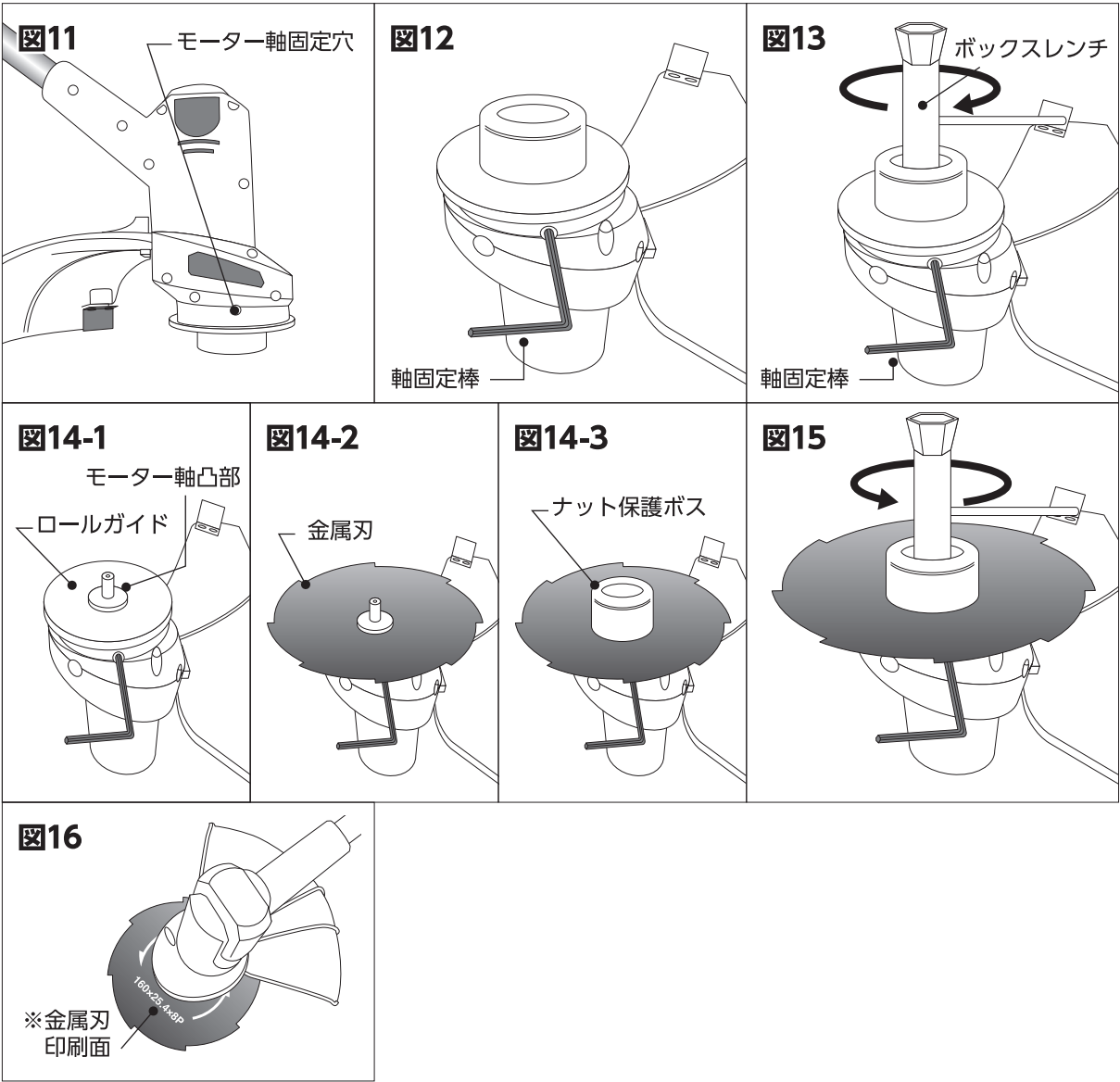
## 4 金属刃の取付け方



警告

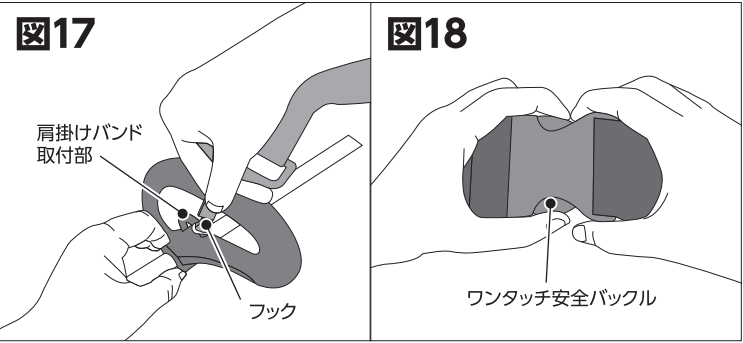
- 必ずバッテリーを外してください。バッテリーをつないだままおこないますと、機械が不意に動き出してケガや重大な事故の原因になります。
- 必ず丈夫な手袋をつけてケガをしないように刃先等に気を付けておこなってください。

- ①本体モーター部にモーター軸固定穴があります。(反対側にもあります)(図11)
- ②この穴に付属の軸固定棒を軽く押し込みながら、ナット保護ボスをゆっくり回してください。(図12)
- ③ナット保護ボスを付属のボックスレンチで右に回して(時計回り)、座付ナット・ナット保護ボスを外します。(図13)
- ④モーター軸凸部にロールガイド→金属刃→ナット保護ボス→座付ナットの順に取り付けます。(図14-1・2・3)
- ⑤座付ナットをボックスレンチで左に回して(反時計回り)強く締めてください。(図15)
- ⑥軸固定棒を外し、金属刃を手で軽く回して金属刃の取付け穴がモーター軸凸部からずれていないことを確認してください。ずれている場合は、もう一度金属刃を取り付け直してください。
- ④金属刃を外すときは、取付け方と逆の手順で行います。
- ④定期的にナット保護ボスが緩んでないか点検してください。緩んでいたら増し締めしてください。
- ④金属刃の表裏に注意してください。刈り込み作業時印刷面が見えるように取り付けてください。(図16)



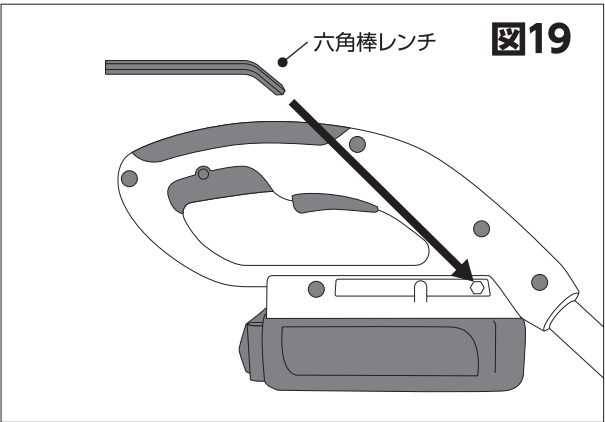
## 5 肩掛けバンドの取り付け方・外し方

- ①肩掛けバンド取付部に肩掛けバンドのフックをしっかりと掛けてください。肩掛けバンドの長さは任意の位置および、長さに調節してお使いください。(図17)
- ②肩掛けバンドのフックはしっかりと掛けてください。しっかりと掛かっていないと作業中に外れるおそれがあり、大変危険です。
- ③緊急の時にはワンタッチ安全バックルを押して肩掛けバンドを外してください。(図18)



## 6 工具収納方法

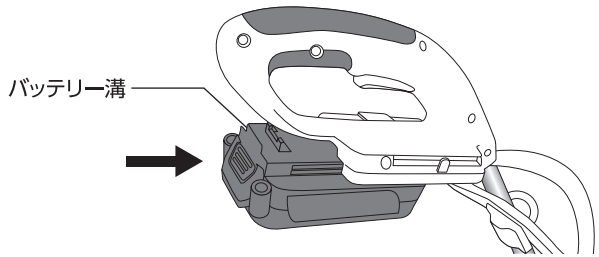
使い終わった六角棒レンチはハンドル部に収納することができます。(図19)



## 使用方法

### 1 バッテリーの取付け・取外し方

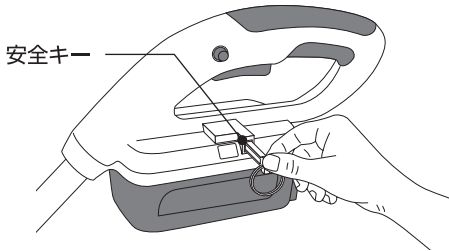
バッテリーを取り付ける時は、本機とバッテリーの溝を合わせ、確実に奥まで押し込んでください。



### 2 安全キーの取付け

本機には、安全キーが付いています。バッテリー取付け後に安全キーを挿入口の奥まで確実に押し込んでください。

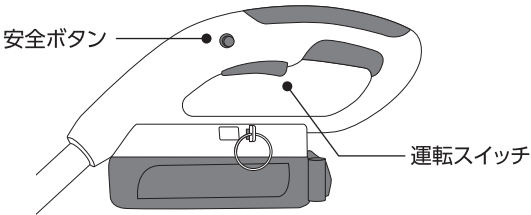
④保管する時や、持ち運ぶ時は、必ず安全キーを抜きバッテリーを外してください。



### 3 運転スイッチの操作

始動させる際は安全ボタンを押しながら運転スイッチをしっかりと握ってください。始動後は安全ボタンを離して、運転スイッチのみでご使用ください。

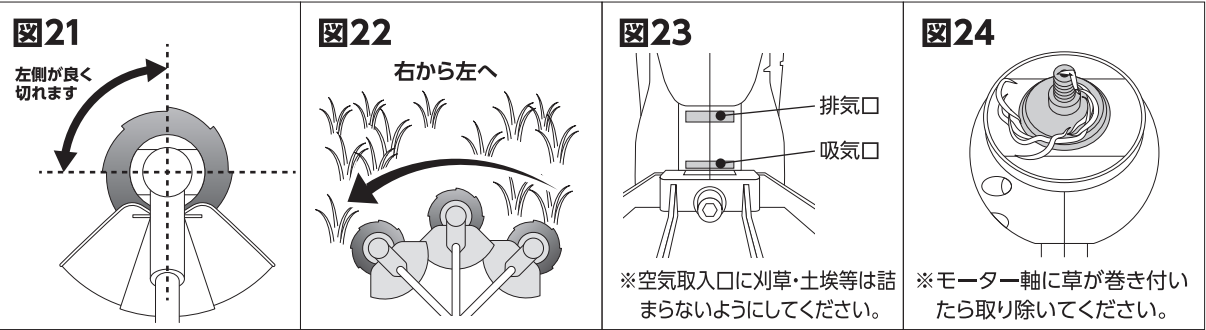
④周囲の安全を確認してからスイッチを入れてください。



## 刈り込み作業 (故障なく、長くご使用いただくために、下記のことにご注意ください。)

- 作業前に作業する場所の小石、空き缶、空き瓶等の障害物を取り除いてください。
- ①本機を体の右側で持ってください。
- ②左手でループハンドル・右手でハンドルを握り、安定した姿勢で作業してください。(図20)
- ③ナット保護ボスを地面から浮かし、少し左に傾け、金属刃の左側で作業してください。(図20 図21)
- ④金属刃は反時計回りに回転しますので、左側が良く切れます。右から左に体の周りを回すように刈ってください。(図21 図22)
- ⑤草の密集した場所で押し付けるようにするとモーターの回転が落ち、機械に負担がかかり故障の原因になります。回転が落ちないように作業してください。
- ⑥足元が滑りやすい場所等では使用しないでください。
- ⑦モーター部吸気口に刈草・土埃等が詰まらないよう、時々点検し、除去してください。吸気口が詰まった状態で使用するとモーター焼けの原因になります。(図23)
- ⑧安全のために、定期的に座付ナットが緩んでいないか点検してください。緩んでいたら増し締めしてください。
- ⑨使用中に異常な振動があった場合は、直ちに作業を中止してください。
- ⑩草が巻き付いたら取り除いてください。回転が落ちたり、モーターが止まったりしてモーター焼けの原因になります。(図24)
- ④ロールガイドは必ず取付けてください。
- 外して使用されると草がモーターにからみモーター焼けの原因になります。
- ④からんだ草を取り除く際は、必ずバッテリーを外してください。





バッテリーについて

警告

- バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。バッテリー液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 専用の充電器やバッテリーを使用してください。指定したバッテリー以外は充電しないでください。
- 約2時間で充電が完了しますので、充電完了後はバッテリーを抜き取り電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。充電完了後に差したまま放置しないでください。火災・発熱・破損・液漏れのおそれがあります。
- 高温・多湿・雨の当たる場所で充電しないでください。火災・発熱・破裂・液漏れのおそれがあります。
- 100V以外の電源では使用しないでください。故障の原因となります。

1 バッテリー保護機能

本機で作業中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- 本機が過負荷状態になるとモーターが自動停止します。運転スイッチをいったんはなし、再度スイッチをにぎり直してください。
- バッテリー容量が少なくなるとモーターが自動停止します。
- 炎天下での作業でバッテリーが高温になるとモーターが自動停止します。

2 バッテリーの充電方法

バッテリー残量確認ボタンを押してバッテリー残量を確認できます。(図25)

- ①充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。
- ②バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、確実に奥まで挿入してください。(図26)
- ③バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが〈赤〉に点灯し、充電が完了すると〈緑〉の点灯に変わります。
- ④充電不可・待機中は、充電表示ライトが〈赤〉に点滅します。
- ⑤バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。

| 通常時のライト表示・内容 |                    | 異常時のライト表示・内容 |                  |
|--------------|--------------------|--------------|------------------|
| 緑色点灯         | 充電前／充電器を電源に差し込んだ状態 | 赤色点滅         | 充電不可／バッテリーが高温です。 |
| 赤色点灯         | 充電中                |              | 冷却後再度充電してください。   |
| 緑色点灯         | 充電完了               | 緑色点滅         | 充電不可／接触不良・ショート等  |

ご不明な点は、お買い求められました販売店、又は商品問合わせ先までご相談ください。



3 バッテリーを長持ちさせるには

- 力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
- 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲でおこなってください。

4 バッテリーの回収について

使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。  
お買上げの販売店へご持参ください。



保守と点検

保守と点検をするときは、必ず安全キー・バッテリーを外した状態でおこなってください。

- 使用後は乾いた布で、油汚れなどの汚れをよく拭き取ってください。
- 高温・多湿、雨の当たりやすい軒下などを避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- モーター吸気口に付いた草などはブラシで落としてください。
- 定期的にナット保護ボスが緩んでないか点検してください。緩んでいたら増し締めしてください。

トラブルの原因と対策 ( 本製品は一般家庭での草刈を目的にしていますので、広範囲での使用は避けてください。 )

警告 原因の調査や対策を講じられる場合は必ず安全キーを抜き、バッテリーを外してからおこなってください。

| 症状        | 原因                       | 対策                                   |
|-----------|--------------------------|--------------------------------------|
| 動かない      | バッテリーが抜けていませんか。          | バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。              |
|           | 本体パイプシャフトは正しく接続がされていますか。 | P4 組立方法■を参考に本体パイプシャフトを正しく接続してください。   |
|           | バッテリーの温度が高温になっていませんか。    | 本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを冷ましてください。       |
|           | 過負荷になっていませんか。            | 本機よりバッテリーを取り外し、過負荷の原因を取り除いてください。     |
|           | バッテリー容量が少なくなっていますか。      | 本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。       |
|           | 安全キーは差し込まれていますか          | 安全キーをしっかりと奥まで押し込んでください。              |
|           | モーター軸に草等が巻き付いていませんか。     | 安全キーを抜き、バッテリーを外し、草等を取り除いてください。       |
| 異音・振動     | 金属刃がカケたり、割れたりしていませんか。    | 安全キーを抜き、バッテリーを外し、金属刃を新品と交換してください。    |
|           | 金属刃は正しく取り付けられていますか。      | 金属刃の取付け穴をモーター軸凸部に確実にはめ込んでください。       |
| うまく草が刈れない | 刈り込むスピードが速すぎませんか。        | 本機が刈り込む速度に合わせゆっくり進んでください。            |
|           | モーターに負荷を掛け過ぎていませんか。      | 金属刃を強く押し付けず、モーターの回転を利用して徐々に刈進んでください。 |
|           | 金属刃を表裏逆に取り付けていませんか。      | 使用時に金属刃の印刷面が見えるように取り付けてください。         |

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、又は商品問合わせ先までご相談ください。